

絵本&かがく遊び

東子科学遊びを楽しむ会 発行
この活動は新居浜市と新居浜市教育委員会の後援をいただいで実施しました。

絵本をもとに読み聞かせ、モノづくり、身体遊び

高校生たちとの触れ合いを楽しむ



9月14日(土)に新居浜市総合福祉センター アリーナで今年度2回目となる「高校生と楽しむ かがく絵本読み聞かせ会」を開催しました。

大変暑い日々が続く中、



名の子どもたち、多くの保護者、17名の市内の高校生の参加、教育保育関係者の支援をいただき、活動は大変盛り上がりました。

講師の先生による大型絵本の読み聞かせからスタートしました。プロの先生の読み語りに子どもたちは惹き込まれ、絵本の世界に入り込んでいました。

その後、グループごとに高校生による絵本の読み聞かせをしました。キンダーブックの「しぜん」の中から季節や状況にあった本を選んで、高校生が読み聞かせをします。自分の経験や知っていることなども入れながら優しく語り掛けてくれました。読

また、参加したいなあ

み終わったあとも、その本の内容や書かれていることを発展させての話がグループごとに行われ、とても楽しそうでした。次に、

絵本の中に出てくる「ふきゴマ」を作って回してみることに挑戦しました。今回は、高校生が前で作り方や回し方を分かりやすく説明してくれました。次に用意していた「プラトンポ」でも、分かりやすく話してくれ、子どもたちはお姉さんたちに教えてもらいながら楽しく遊んでいました。今、運動会シーズンです。そこで、今回は広い会場を



生かして、「ミニ運動会」をし、子どもたちと高校生の交流を図りました。普段、あまり接することのない、高校生たちとたつぷりと遊



ぶことができ大喜びでした。高校生も子どもたちと合わせて、たつぷりと楽しんでくれました。

保護者の感想

◆とても良かったと思います。年上の高校生と話をしたり体を動かしたりして楽しそうでした。スタッフの方もとても良かったです。

ありがとうございました。
◆絵本、工作、体を動かしたりといろいろな活動が含まれていて時間があっという間でした。子どもも飽きることなく、楽しく参加できていたと思います。また、参加します。

◆大きな絵本の読み聞かせ、おちがおもしろかったです。高校生のお姉さんとの読み聞かせではお姉さんと話しながら楽しそうにしていました。風車やミニ運動会も子どもがニコニコ笑顔で楽しんでいてほほえましかったです。楽しい企画、運営をありがとうございました。

高校生の感想

●初めて参加しました。思っていたよりも楽しくて、また参加したいと思いました。始めは話せなかった子も最後は楽しく話せるようになったので嬉しかったです。

●子どもと視線を合わせたりのポジティブな言葉を使ったりするなど接するうえで大切なことをたくさん学ぶことができました。今後、子どもと接することがあれば生かしていきたい。

●2回目の参加でした。前回よりも多く会話をするのができ、嬉しかったです。読み聞かせをするときに本の内容に関連する話題のお話をするなど工夫してみました。一緒に工作をするときは上手に作れるようアドバイスをしながら一緒に完成するようにしました。